

# Town Topics

タウントピックス

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。  
まちの話題 政策広報課政策広報係 (☎23-3069)

## 花を飾って、気分をリフレッシュ！ 当別の花 第3弾はデルフィニウム

5月下旬から、デルフィニウムの出荷が始まっています。デルフィニウムは青や水色が一般的ですが、若葉の高田さん宅では「オーロラディープパープル」という、町内では珍しい紫色の花を咲かせる品種を栽培しています。「清明」「高貴」という花言葉のとおり見る人の気持ちや、花壇の雰囲気をも明るく、華やかに変えてくれる力が込められています。6月は花の出荷が多くなる季節です。デルフィニウムをはじめ、いろいろなお花をお楽しみください！



## 木質ペレットでバイオマス発電！

5月12日 樺戸町

木質バイオマス熱電併給プラント（北海道バイオマスエネルギー株式会社、上川郡下川町）の建設に先立ち、地鎮祭が行われました。運転開始は来年6月の予定で、未利用の間伐材などを使用した木質ペレットを燃料として発電を行い、町が推進する再生可能エネルギー利用拡大の一翼を担うことが期待されます。



## 休校中の児童へのサポート

5月18日 当別小学校・西当別小学校

新型コロナウイルス感染症の影響により、町内の小・中学校の臨時休校が続く中、各校では対策を講じて学習・健康面での支援を行っています。当別小では、アルコール除菌を行った上で校内へ。体育館や教室を使い、間隔を空けて体調確認や課題の説明を行いました。西当小では6学年を2学年ごとに、3つのグループに分けて時差登校を行い、校舎の玄関先で一人ずつ休校中の一日の過ごし方や課題の進捗状況<sup>しんぱくじょうく</sup>などを確認していました。自粛が続き、大半を自宅で過ごしていた児童たちも、先生や友達との久しぶりの再会に喜んだ表情を見せていました。



編集・発行 当別町政策広報課政策広報係 広報「とうべつ」6月号 令和2年6月1日発行 通巻801号  
ホームページ <https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/> 町教委 <https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/kyoiku-top/>